

特命助成

「ぱちんこ依存問題に関する相談および回復支援」事業

過度ののめり込みなどの負の影響を最小化し、
個人・社会にとって遊技が安全な社会資源となるために

ギャンブル依存の問題がクローズアップされているが、パチンコ・パチスロの遊技産業が健全な娯楽として生き残っていくためには、やはり依存問題から目を逸らすわけにはいかない。依存問題の対策を通して、遊技参加者、事業者、社会への啓発や対策などの活動に取り組んでいるのがリカバリーサポート・ネットワークである。



パチンコホール店に貼り付けを依頼している啓発・告知用ポスター



無料配布している遊び方安全度の自己診断アプリを紹介するチラシ

遊技への過度ののめり込みに関する
相談、啓発、予防などを実施

NPO 法人「リカバリーサポート・ネットワーク」は、全日本遊技事業協同組合連合会の支援を受け、パチンコ・パチスロの遊技に関する依存関連問題解決の支援を行うことを目的に、2006年に設立された非営利の相談機関である（NPO 法人化は2009年）。同法人では遊技業界ならびに民間や公的機関、研究・医療機関などと連携・協力しながら、パチンコやパチスロなどの娯楽・遊技の利用者とそれに関係する人々に対し、娯楽・遊技への過度ののめり込みに関する相談、啓発、予防などの事業を行うとともに、これらの諸問題によって生じている健康及び社会的損失を防止し、広く社会全体の利益に寄与することを目的に活動している。

娯楽は個人・社会に対する価値は高いが、一方で過度ののめり込みなどの負の問題が生じる危険性がある。

そうした娯楽の負の影響を最小化し、個人や社会にとって安全な社会資源となるように依存問題に取り組むことは遊技業界にとっても喫緊の課題だが、遊技に対する社会の持つ負のイメージ、パチンコやパチスロののめり込みに対する誤解や偏見、事業者の問題意識の低さと理解不足などにより、世界的に標準となっている依存問題に対する理解や対策が日本ではまだまだ進んでいないのが現状である。

同法人では設立年と同年の2006年に、日本初となるぱちんこ依存問題専用の電話相談を設置し、以来、36,000件を超える相談に応じた（2019年12月時点）。その他にも相談員の育成、関連する機関との連携、広報活動を通じての啓発、援助職者や遊技業界関係者向けの研修会開催など、遊技業界の新たな社会貢献サービスの基礎作りを行ってきた。

電話相談に対応できる人材育成支援や
具体的な依存問題対策の立案に協力

同法人ではAJOSCからの助成を受け、年間を通して、①電話相談事業、②広報・啓発事業（ニュースレター発行、啓発リーフレット・ポスター、自己診断アプリなど）、③支援・連携活動事業（公的研究への協力、回復施設などとの連携・協力）、④企画開催事業（セミナー、講演会などの企画開催）、⑤研修活動事業（相談技能などの研修）、⑥資料作成・企画／出版事業などの活動に従事している。

電話相談事業では相談受付時間を22時まで延長して対応しているほか、東京において対面相談を毎週月曜日に行っている。なお、電話相談のデータは1年ごとにまとめて分析し、その結果を報告書として製本したり、PDF 版をホームページで無償配布している。

また、パチンコ・パチスロ産業21世紀会14団体の支援を受け、2017年5月からは電話相談支援のために同会より2名の相談研修の受け入れを開始し、現在も継続して

いる。より早期に問題を持った人たちに介入できるような取り組みを続けていることで、遊技産業からの出向者、遊技産業での勤務経験を持つスタッフがトレーニングを受けて、相談対応を担うまでになってきた。それにより電話相談の対応件数の増加だけでなく、相談者の幅広い内容に対応できるようになってきたという。さらに遊技業界と協働して様々な依存問題対策を立案し、「安心パチンコ・パチスロードバイザー制度」の創設と配置を進めてきた。これらの活動は、海外の研究者からも高く評価されている。

ぱちんこ依存問題相談機関
リカバリーサポート・ネットワーク
050-3541-6420
月～金（土日祝除く）10:00～22:00 相談無料
※受付は21:30まで。



視察に訪れた阿部理事長と太田元理事



多くの業界関係者が視察や研修に訪れる

助成団体:認定特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク <http://rsn-sakura.jp>



民間でしかできない非営利活動を支えるための重要な役割

社会的に重要な課題に対し、民間でしかできない非営利活動はたくさんあります。しかし、意欲や能力があっても先鞭がなく、非営利活動とそのチャレンジを担う人に対する支援の文化が脆弱な日本においては、活動が育たず、消えてしまうプロジェクトが数多くあります。AJOSCの助成は、これからの未来を支える社会資源育成に大変重要な役割を果たしていると思っています。

認定特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク
代表理事 西村 直之さん